

『太平洋ベルトライン』

岡安 伸治

作

登場人物

石川

沢田

木村

中竹

恵美

運転手①

運転手②

石 川の作品は、東名高速道路の牧之原サービスエリアから東京料金所までの間に、川と同乗者沢田の会話並びに石川の脳裏を駆け巡る日々の出来事で構成されている。従って運転手石川は高速道路を走りつつの会話となる為、特に指定のない限りハンドルを握り運転席より離れることなく舞台は展開される。

開幕前に客席に長距離トラック運転手が好む演歌が流れている。

字幕

送時間の 「高速道路を利用することによる直接の効果としては、走行費の軽減、輸

な 短縮、交通事故の減少、運転者の疲労度の軽減、荷痛みの減少、梱包費の節約

画の ど。そして間接効果として、地方都市への人口分散や工場立地、生産、輸送計

ど 合理化、流通機構の円滑化、農業市場圏の広域化、あるいは観光資源の開発な

があげられる」

高速道路を走る車の音が聞こえる中、幕が開く。

舞台中央にハンドル、チェンジレバー、サイドブレーキがついている簡単な枠

組みの 大型トラックの運転席がある。他に何も無い。

車の通過音

スライド「牧之原サービスエリア」

石川 もしもし…石川です、三十二便に乗っている。…すみませんけどね。今、牧之原

サービス

スエリアで夕飯食うとこだけど、積荷のアルなんとかアルミなんですけどね。眠

くても

うだめだから一眠りしてからにしてよ。ね、いいでしょ。…そりゃなんとかなる

つもり

で受けたんだけど、眠くてかなわない。中竹部長あたりから関西の石油会社と連

絡取

つてさ。うん、…車輛係りだっていいじゃない、車洗えっただけが仕事じゃ

ないでし

よ。…そりゃ東京まで二百キロだから飛ばせば二時間ちよつとだし、それから

一時

間みれば千葉まで行けるって思ったのよ。でも、ギブアップ、眠い。でさ、何とかして。

身から
…あ、事故起こしたら知らないよ。だって強制保険しか入ってないんだから。人

身から
めば会社なんか潰れるよ、保障で。…居ねえの？ 帰った。だってまだ夕方の六時じゃ

ない。冗談じゃないよ。…うん…また、よくそういうことがいえるね。違約金が
どうだ

けれ
か知らないけど、そういう無理な契約する会社が悪いんだから。無理して受けな

ってん
ば業務命令がどうかかっていいいたいこといわれるしよ。こうなったら助手席に乗

荷の送
の道連れに、追突してペしゃんこになつたらか、もう。…いや、石油会社から積

してね
り先の会社の人だからついでに乗ってくれて、…当り前じゃない。事故起こ

れ無
助手席に居る奴に対して責任とるの俺だからね。そんだったら一緒にの方が後腐

いわれて
いもの。…あー、もう細かいのがないよ。でさ、今夜九時までに入ってくれて

ーん…
るんだ。…夜の九時まで。それを二時間でいいよ。休ませてくれよ。…うん…ふ

だよそん
いいよ、分つたよ。もう頼まねえ！（切る）よお！ よう、よう、よう。駄目

なの買っちゃ！

沢田、紙コップのコーヒーとコーラを手に登場

石川 時計でしょ？ 安物の使い捨てをスイス製とかいって売 り付けるんだ。

沢田 へえ、そうですか。どうぞ。（コーヒーを）

石川 あどうも…

沢田 いや、驚いたなあ。トイレの落書きの大きい、等身大の女性の下半身が目の前にバア

ンとあって…

石川 悪いですけど食事して少し眠ってから出ます。

沢田 ええどうぞ。で、何時頃着けますか？

石川 ここから飛ばせば三時間ですから。

沢田 でね、隣のトイレに入ったら今度は南京虫みたいに小さいのがこう丁寧に、いや良く書

けてんですよ。じつと見入っちゃいましたけど…

石川、荷積みロープの張り点検

沢田 この食堂は何がおいしいですか？

石川 どこも同じメニューに同じ味、ハンバーグかカレー食ってれば間違いないです。ああ眠い

なあ…

沢田 ねえ、あれ何の車です？

石川 どれですか、…ああ！ いけねえ移動検問所だ。悪いけど食事ちよつと我慢してすぐ出

すよ。(運転席に飛び乗る)

沢田 ええ、どうしたんです。何ですかあれ？

石川 いいから乗って、出すよ！

走り出す車

地図「東名高速道路」

木村 東名高速道路、東名高速道路は名神高速道路と小牧で接続し、京浜、中京、京阪神の

五大経済圏の交通を支える大幹道である。東京から小牧間延長約三四六キロメー

ト ル、事業費三四二五億円で一九六九年五月に全線開通した。

中竹、伝票を手に登場

中竹 …みんな集まってる。仕事で疲れているところ悪いですけど、明日からのことなのでち

た た よつと我慢して聞いて下さい。どうも毎日のお仕事ご苦労さまです。(木村が折り

うなこ み椅子、石鹸箱を手に、そつと入ってくる)他でもないんですが時間に遅れるよ

路の
予定
いこ
の役
在
だけ
ライ
す
て
す。

とがありましたら、すぐ無線なり、波長の具合が乱れて通じない場合は、高速道路の
パーキングエリアから電話を入れるように再度徹底して下さい。荷主さんが生産
に組み込んだかたちで運搬のスケジュールを組んでおります。今更言うまでもな
とですが、荷主さんの荷をですね。指定の時間に安全にお届けするのが運送会社
目です。どこの荷主さんもコストをいかに下げるかで非常に苦勞しております、
庫を置く倉庫さえそのスペース、人員、保管上の問題から、必要なものを必要な
組立てライン工場に納めるという方法が常識になっております。当然そのベルト
ンを止めるといようなことになれば運送業社はその分を賠償するという契約で
から、違約金を支払わなければならない。それは結局皆さん一人一人が汗を流し
働いた会社の稼ぎから出るわけですから、一人のミスが全体に及ぶものとなりま
す。

木村の笑い声

中竹 木村さん、いいですね。
木村 まるで俺だけが駄目みたい。トンネルの中は無線も使えないし、この間だって土
砂崩れ
と居眠り事故のとばっちりで五時間の閉鎖ですからね…
中竹 色々あると思うの、それぞれ。でもね、荷主さんあつての我々だしさ、その点は
臨機応
変にやってよ。俺だって実際はそのぐらいのことしか言えないんだから、動けな
ければ
仕方ないみたいなこと言うとするでしょ。すると荷主なんてのは高速道路で事故
があ
るのは当たり前で、事故のないところをぬって走るから商売になるんじゃないって、
これ
だ。挙句はそんな言い訳が通るところと取り引きしたらなんてね…
木村 運転手だから走れって言われれば走るよ。でもやってられないよ。朝の八時まで

に入れ

のなんの。計算すれば東名を平均九十キロで飛ばして五時間、小便する間もないくら

いだもんね。(周りの同僚に) 積み降ろしの時間入れてみなよ。なあ…

石川 へへ…

中竹 いやさ、そこで言い訳するとプロの運送会社じゃないってこと。

石川 都合のいいときばかりプロの運転手とかおだててよ。えっ。

中竹 学歴いらずの国家免許。これだけ車があれば事故もあるし、疲れれば居眠りもするし

さ、時間にはせっつかれてるしね。で、万が一、区間閉鎖とか何かあったら次の

エリア

で会社か荷主さんに確実に電話を入れるようにして。朝の点検簿に今週から電話

料

金という項目を入れましたから、カードそれから百円玉と十円玉混ぜて千円、確

認し

て下さい。伝票を出す時にタコグラフと一緒に必要事項を記入して戻してもらい

ます。

石川 この間みたいに、あの納入時間に遅れたから荷主に持って帰れって言われたら、やっぱ

り会社の方でなんとかし てくれندしょ。

中竹 まずいんだな、契約違反だからこっちは何にも言えないの。そういうことのないように

工夫してよ。悪いけど話が通じないのよ、東京から関西へ電話しても、だから皆

さんの

知恵で一つそういうことのないように…時間、なにしろ時間までに入れて、他の

ことは

二の次にして。

木村 東京から大阪へ夜運んでさ、荷降ろしが朝八時半から、昼過ぎに他のを引き取って長

野。それで朝までにまた大阪だなんてのは、これはあれでしょ。いやだって断っ

ていい

んでしょ？

中竹 それがプロじゃない。

中竹去る

木村去る

沢田、二つのマスコットを取り出す

石川 お子さん二人ですか？

沢田 上が女で下が男、下のがきかなくて…

テレビのコマーシャル音

恵美登場

恵美 あら、お帰りなさい。武寝かしつけて眠っちゃった。

石川 新聞は？

恵美 どうしたかしら…

石川 何だ、おいカレーかよ？

恵美 武が食べたいって…

石川 いらねえよ。昼もカレーだ。いかげんにしろよ。

恵美 だってあんたが何食べてるのか分らないじゃない。一旦出れば二日も三日も帰らない

ことだって…

石川 何でもいいから出せよ。

恵美 はい、新聞…

石川 もう少し片付けとけよ。汚ねえなあ、こんな狭いアパート掃除ぐらいさつさと出来るじ

やねえか！

恵美 大きな声出さないでよ。武が起きるでしょ。雨で洗濯物片付かなかったの、コインラン

ドリーは並んでるし。

石川 何だこれ？ キヤベツの刻んだの、竹輪の煮付。温つためて出せよ。お新香は？

恵美 切らしたの、福神漬ならあるわよ。

石川 馬鹿野郎！ 一体何だお前は。こんなもの出して良く女房でございますなんて面すん

じゃねえよ。

恵美 どうしろって言うのよ。何でもいって言ったじゃない。

石川 いらねえよ。

恵美 何があつたか知らないけど人当たりはやめてよ。

石川 誰が？

恵美 他に誰が居るの？

石川 うるせえ！

恵美 大きな声出さないでって言うてるでしょ。隣またで壁叩いてくるじゃない。

石川 構うもんか。やらせろ！

恵美 ああ起こしちゃった。もう…

恵美去る

走る車の音

石川 でもいいや、子供に罪、無いから。

沢田 本当にねえ…

石川 何の苦勞もなくて、(歌う)

沢田も歌う

沢田 移動検問所ってあれ何をするんですか？

石川 (通行券を手に) 高速道路の通行券に印をされると交換できなくなるんでね。

沢田 高速通行券を交換、そんなこと出来るんですか？

石川 下りの車とね。ポケットマネー。例えばほら大阪から東京まで、大型トラックで
まあ二

万四千円とするね。それを東京から来た車の券と交換して川崎か横浜で降りて走
れ

にそ ば二万円は浮くんだな。それをこの高速道路の適当な所で交換するわけ、お互い

れらしい車が止まっているのを見つけてなしをつける。

沢田 このビュンビュン走ってる所を横断するんですか？

石川 ちよくちよくやる所は中央分離帯に金網フェンスあつから…

沢田 させない為ですか？

石川 給料安いからね。…何やってんだこの前を走ってる車は、とろいなあ、左に寄せ
ばいい

のにイモが…：積み過ぎだぞ欲かいて。…ほれ、ほら。この野郎。(右へ追い越し。

エン

ジン音) もっと寄れっていうのにいやらしい奴だなあ。

沢田 本当にねえ。(タバコを指で弾く) あらっ、あの車、積荷のところにのっちゃったか
な。

石川 いいからいいから、大体もたもたしてるのが悪いんだ。

沢田 燃えないかな？ 消えますよね。

石川 大丈夫だって。…腹へったなあ…

沢田 本当に大丈夫かな…

走る車

石川 あっ、居た居た居たつと、いただき。(車を止め、車から降り反対車線へタオルを振って)

合図、通行券を掲げる) 牧之原でね。検問やつてるよ！ 牧之原！ …どっから東名入

ったの？ (車の通過音) …え！ (走り抜け、中央分離帯へ。クラクション、通過音) …

え？ 川崎インターから。こっちはほら西宮からだから。(渡ろうとし) あっ、いけねえ、

パトカーだ。(隠れる)

パトカーのスピーカー

「大阪ナンバーの大型トラックの運転手さん、ここは駐停車禁止です。速やかに車を移

動させなさい。ここは駐停車禁止です。上りの大型トラックも同じです。移動させ

なさい」

石川 いけねえ、やばいやばい。ああ、まずいなあ降りてきたぜ。

パトカーのスピーカー

「そこの中央分離帯で何をしている。危険ですから戻りなさい。故障ならば緊急電話を

使うように、中央分離帯からすぐ離れなさい」

石川飛び出す。転倒

急ハンドル、急ブレーキ、クラクション、石川再び走り、車に飛び乗る
走り出す車

石川 あー、ちきしよう、もうちよつとだったのになもう。

沢田 アハハハ…

石川 どこかで待ちかな…。これ夜の九時までに入ってくれっ て言われたんだけど、明日

の朝じやまずいのかしら…

沢田 まあ。…工場は三交代でフル操業ですから。

石川 眠いなあ…。出張で関西に？

沢田 いや研修です。営業ですから一応商品知識について知っておきませんか…

石川 俺達はこっちの会社からあっちのつて頼まれれば黙って運ぶだけだから、アル何かア

ルミニウムって言ってましたね。(伝票を手に) これ何です？

沢田 何だと思えます？ ウールの洗剤とかアルミニウムの触媒に使われたりもしますけど、

うちではミサイルの燃料なんですよ。これ色々加工したり混ぜたりするんでしょ、

き
つと。苦手だね、化学ばけ学っていうのはこう記号ばかりで頭いたくなっちゃ

う。で
も仕事、一応知ってることになってないとまずいですものね。例えば、ミサイル

はどう
して飛ぶとか？

石川 どうして？

沢田 えっ？

石川 びゅうって穴から火を出して飛行機なんか追っかけて当てるでしょ。地球の反対側ま

より確
ででかいロケットは飛んでつて、ちゃんと狙った所へ落ちるもの、下手な運転手

かだ。

沢田 推進力つてやつだね。風船膨らませて離すとピューーーーーッて飛ぶでしょ、あれです

ね。ハハハ…本当は商学部の出なもんで詳しく分らないですけどね。それでミサイルも

プ
売るし電子計算機も売るし、何でも屋ですね。後ろの荷物を積み出した石油化学

をう
ラントの会社での研修も、この燃料の知識を吸収してというわけです。扱う商品

ちへ納めて下さる下請けさんに出掛けて、まあ勉強させていただく。

石川 営業も大変なんだ…

沢田 いや、運転手さんほどじゃないですよ。こんな危ないもの積んで昼夜走り回つてるんで

すもの、大したもんだ。いつもこうやって一人で遠走りするんですか？

石川 まあ…それでか、東名の出口で消防署へコースを申告してくれって…

沢田 無色透明、空気に触れるだけで火が付くし、水なんか掛ければ爆発してボボンで

すか
らね。

石川 水？

沢田 でひっくり返って燃えたらあんだ。いや全くね、消す方法がないんだって。それをです

よ、どうしたら消せるか？

石川 ？ …

沢田 酸素が無くなれば消えます。

石川 酸素？

沢田 蓋をしてコップの中の火を消すでしょ、これですね。ですから都合良くトンネルの中で

ひっくり返って燃えた場合はですよ。トンネルの入口と出口を密閉すれば火は消えます。

石川 …運転手は？ …

沢田 …ハハハハ…

石川 トンネルの中、スプリンクラーから水がザアーツと出るからこいつの場合は…

沢田 いや、酸素さえなければ大丈夫です。スプリンクラー？ …ああ防災設備ですね。危な

くないものなんてこの世の中にありますか？ うちの会社なんか死の商人なんて

言わ れて。でも、うちで売らなくてもどこかよそで売り出しますしね。だったら質、

性能共

に優れたものを開発して作ってですよ。その技術をうちで扱う商品に応用した方が

殺しの 社の発展にもつながるし、ボーナスも増えますしね。でも、俺の売ってるのは人

道具だなんて若いうちはセンチになったこともあるんですけどね。

石川 ふふん。

沢田 アメリカなんか日本の技術能力が無いって馬鹿にした時期もあったんですけど、最近

は少しずつ変わってきましたね。どっちが技術がないか。

石川 ふうん、お宅で売るそれは一発幾らなの？

沢田 色々ありますよ。小さいのから大きいのまで。どうです運転手さん護身用に、ミ

サイル 一発一億八千五百万。

石川 一発、一億八千五百万か。

二人笑う

スライド

「アルキルアルミニウムの化学式 $A1 + \frac{3}{2}H2 + 3CnH2n$
↓ $A1(CnH2n+1)3$ 別名 トリエチルアルミニウム」

沢田 アルキルアルミニウム、比重、二十度Cで○・八三七、融点、マイナス四十五・五度C、沸

し 点、百八十七度C、無色透明の液体で石油化学工業における有機合成用の触媒と

発す て広く使用されているが、空気に触れるだけで発火し、水に激しく反応して大爆

触媒、 るので取扱いには十分な注意が必要である。主にウールの洗剤、アルミニウムの

法は ジェットミサイルの燃料に使用されている。現在、一旦火が付くと適切な消化方

ない。

沢田、眠る

木村登場

木村、荷積み

木村 馬鹿だよな。遊びがこんなよ。

石川 この間の事故か？

木村 あのさ、一年毎に車体検査を受けるのはいいよ。いくら民間の車検場で安くすむからっ

て事故やれば俺らが責任取らされるんだしさ。

石川 安かろう悪かろうってね。

木村 そりゃ分るの、分るけどさ…

石川 明日休み？

木村 いや働かせて下さいよ。石川ちゃんみたいにお金が自分ですべて自由になる人はいいよ。

俺な

んか養子みたいなもんでさ。

石川 でも、ようやるじゃない。

木村 貧乏なの、心が、精神が貧しいの。働くことしか出来ないんだって。

石川 例の話だけど…

木村 組合のことか？ それぐらい無くちや今時おかしいものな。一人じゃどうにもならないし。

し。

石川 組合を作らなくても出すものは出して貰おうぜ。

木村 だから分ってるって、世の中そんなもんだって。

石川 何が？ 木村ちゃんは母ちゃんが働いて自分の家で事業やってっから、そうのんきに構

えてるけどさ。俺んとこなんか：

木村 よせよ。古い電線コード集めて来て皮むいてるだけじゃない。そんなんじゃない家

のローンの支払いが済むまで必死なんだから。

石川 今度の懇談会ではつきり言ってるやろうぜ。残業なんかやらないってよ。

木村 ねえ、陰じゃでかいこと言ったって、いざとなればみんな黙っちゃうのよ。俺も人のこと

言えた義理じゃないけど：

石川 基本給が安くていろんな手当でやっただぜ。みんなの口車に乗って残業と車中泊手当

もつと上げるなんて騒いでさ：

木村 いやね、みんなも欲しいのよ本当は。でもさ、俺のやった追突事故で人身がからんで会

社は示談でゴタゴタしてさ。二日前だっけ、ロープの南京掛けがしつかりしすぎ

てたん
だか何だか、積荷のタバコのフィルターの材料は駄目にするとかさ。得意先の美

顔器は
売れなくてぼしやる。燃料費、高速代金は上がる。(メモに記入)お得意潰したら

おま
んま食い上げだもんな。辞めたっていいよ。失業保険だつて働きたくても働き口

の無い
人しか貰えない。運転手なんて仕事は腐るほどあるし、それよりお互いに少しで

も知
つて慣れたところの方が気が楽じゃない。

石川 じゃ、飛脚のマークの笹川急便でも行くか。

木村 いや、それを言っちゃおしまいよ。あそこは運転手を人間だと思ってるもの。

子供が
居れば無茶出来ないし、我身大事でさ。：いくよ。

石川 あいよ。
木村、ロープ掛け作業

木村 おいさ！

石川 おっ。：おっ。

木村 あいよ。

ロープを使って南京掛け作業

石川の掛け声は積荷の上で木村の一回目の掛け声に合わせてロープを上
引き、

張りを作る時のもの

石川 あそこは組合は無くても金は出すからな、うちは何も無いじゃない。でよ、運
手一人

でも入れるそういうのがあるんだって、どっちかにしようぜどっちかに。

木村 一人で？ 普通は会社の中にあるんじゃないの、それとは別？ おいさ。

石川 おらおらっ！

木村 よっよい！

石川 もうなんかこうバラバラだよ。みんな何考えてんだかちつとも分らないしよ。東
名のサ

ービスエリアでめし食ってる時話し掛けられてさ、始めは安物の時計でも売り付
けら

れんのかと思ったら、組合あんのお宅なんて言われちゃってさ。

木村 大丈夫か、それ？

石川 あるよって言ってやったよ。

木村 おいさ。

石川 おらおらっ！

木村 よっよい！

石川 そしたら色々話して実は無いってことがばれちゃってさ…

木村 誘われたの？

石川 一度電話くれて。一人で来にくければ友達と来いと。

木村 俺？

石川 お前。

木村 そういうのやばいよ。色々しなくちゃいけないんだろ。駄目だ、それじゃ。おい
さ。

石川 おらおらっ！

木村 よっよい！

石川 お前ね、お前だよ。人から助けて貰おうと思ったら、まず人様を助けることだつ
て言っ

たの。救うことによつてすぐわれるって。

木村 いやそれはね。この間、朝早くにキリストの説教かなんかのラジオ放送でね。い
や、ああ

いうのもいいよ、たまには。

石川 行こうぜ。なつ。

木村 仕事もあるしな。おいさ。

石川 おらおらっ！

木村 よつよい！

石川 仕事が無いところに組合はいらないんだよ。

木村 このくそ忙しいのに？

石川 人が居ないから俺達が忙しい思いすんだよ。

木村 休み取れないもの。

石川 だから有給休暇を増やすの。満足に有休も無いところに人が来るかよ。

木村 だから簡単に首にならないんじゃない。

石川 えっ？

木村 おいさ。

石川 おらおらっ！

木村 よつよい！

木村 義理もあるしよ。

石川 事故のことか？

木村 ；

石川 事故起こしたくて起こす奴なんかないよ。集りがあればそういう保証もきちつとす
るんだって。

木村 女房がなあ；

石川 お前のことだろ。

木村 だから車検がちゃんとしてればこんなことにならずにな。おいさ。

石川 おらおらっ！

木村 よつよい！ 助手の金子さんね。朝鮮人だったんだってね。

石川 えっ？

木村 大なんとか収容所っていうのがあってさ。そこへ入れられたんだってよ。

石川 ええ？ もうちよつと前の方へずらして。

木村 おっ。

石川 あの人が？

木村 わかんないもんだね。あんなに真面目に働く人がさ。密入国だったんだってよ韓
国から

の。船かなんかで来るのかね、やっぱり。おいさ。

石川 おらおらっ！

木村 よつよい！

石川 ；おつととと。それちよつと後ろの方から回そうか。角に当て物した方がいいか

ら、ちよ

つと待ってよ。…あいよ!

木村 よっ。わざわざ日本に出稼ぎに来るのも命懸けだよ。国に返されれば犯罪人なんだ

ろ?

石川 シートいいね。この天気なら。

木村 大丈夫でしょ。密告だってさ、仲間の、日本の国からね、賞金が出されるんだって。いや

らしいことするよな。おいさ。

石川 おらおらっ!

木村 よっよい!

石川 よっよい!

木村 おらおらっ! (ロープ掛け終了)

石川 後ひと月だね、免停切れんの。講習は?

木村 明日だけどさ、石川ちゃんは点数だいたいぶあるの?

石川 十点、この程度で大丈夫でしょ。

木村 でも、あつという間だからね。十五点なんてのは。

石川 人様を轢いて刑務所入るよりいいじゃない。

木村 そりゃそうだ。

中竹登場

中竹 どうも御苦労さん。木村君(伝票を渡し)これあたってくれないか。

木村 :はい。(去る)

中竹 石川君。事務所にタコグラフの紙届いてるからね。

石川 部長。係長にも言ったんですけど、タコグラフ良く見といて下さいよ。三十分過ぎてる

ですから、ちゃんと残業お願いしますね。

中竹 いや、専務が細かいのよ。社長も私もそこいらいい意味でおおらかなんだけど、自分が

社長になれなかったもんで…

石川 専務と社長の派閥はいいけどさ、そのとぼちりはねえ …

中竹 分かる分かる。…ねえ、それよりちよつと小耳に挟んだんだけどさ、ちよつとい
いかな。

時間ある? 疲れているところ悪いけど…

石川 ? …

中竹 おうい、洗車はいいけど水出しっぱなしにするなよ、節約、節約。…ほら、あの

何か集ま

りをつくるとかって話があるんだって？ 本当？

石川

：

中竹 いや、みんなのことは会社一番が心配してるのよ。これは社長も専務も一緒。

石川

：

中竹 元々が運送会社でなくて親会社の運輸部を独立してつくったもんだから、色々無理な

こともあるのよ。でさ、ここで組合が出来るなんていうとき、親会社っていうか他のお

得意さんの心証のこともあるしさ…

石川 大きな運送会社はみんなそういうのあって、ちゃんと商売してるじゃないですか。

中竹 だから、残業手当のこともさ、僕の方からちゃんと間に入ってするしさ。まあ

色々あ

るだろうけど僕の顔をたててさ…

石川

：

中竹 お得意さんあつての会社、会社あつての我々。どう一本（タバコ）心証悪くして割食った

ら、結局いやな仕事するのは運転手なんだしさ、これ以上あまりゴタゴタするの、得

じゃないと思うけどね。（火をつける）これなのよ、社長や専務や私なんか含めて

心配

なのは。会社を大きくすればそれだけ利益も上がるし、そうすればさ、お得意な

んか

にでかい顔されずにこっちから選べるくらいになるしね。いやな仕事は断るし、

色々得

なのよ。今のところ色々あると思うけど、ここは一つ俺の顔をたててさ、みんな

仲良く

やろうよ。せつかくこうやって長い事同じ釜のめし食って来たんじゃない。でね、

今度

の土曜日の晩にみんなで一杯飲もうってことになってさ、社長も金一封出すって

言っ

てるし、ここはあんたを男と見込んで、ここまで言いたいことあるのをぐっと押

さえて

男儀見せてよ。時期が来れば出来るものは自然と出来るし、それまではさ…

石川 時期って？

中竹 そう、上の方はどう考えるのか分からないけど、私なんかだところ会社の業績も

しっか

りして大きく、そのためには一人一人が単に運転だけしてればいいなんてことじやな

くて、営業マンとしてのセンスを持って、他よりも一歩でも二歩でも優れた技術と営

業的な才能を発揮することこそ今は大事だし、そうすることがいい意味で組合をつく

っていくベースが出来るんじゃないかな。もう単これだけ運ばばいいなんて考えじゃ駄

目だよ今は。何でも来いっていうぐらいの気迫がなくちゃ、ガンガン稼いで車の一台も

自分で持って独立するぐらいのつもりでなくちゃ。：ねえ、悪いようにしないから。(去

る)

石川 …木村のおしゃべりめ。

スライド

「日本坂トンネル」

石川 日本坂トンネル事故。一九七九年七月十一日午後六時三十分頃、日本坂トンネル下

り線、焼津口から四百八十メートル地点。トラック四台、乗用車二台が追突事故。

乗

用車セドリックのガソリンタンクに亀裂が入り電気系統のショートで引火。トン

ネル内

にいた計百七十三台が次々に炎上、十三日夕方になって下火になった。死者七名。

ラジオ放送

「こちらは日本道路公団および静岡県警です。先程静岡インター手前で大型トラック事故により一車線通行となつて十キロに渡り渋滞しております。この日本坂トンネル通過は一時間から一時三十分掛かる予定ですので御協力をお願いいたします。繰り返します」

クラクション

沢田 ああ、よく眠っちゃった。ここは…トンネルの中ですね、どこいらあたりです？

石川 日本坂トンネル。(タバコ)

沢田 ここですか？ あの重大事故で百七十台だか百八十台の車が燃えたっていうのは。

死ん

だんでしょ何人かね？ ……そこがねえ。でも、もうすっかりきれいになってますね。

石川 いつまでも閉鎖じゃね。

沢田 東海道なんか混んで大変でしたね。

石川 中央高速…

沢田 えっ？ 信州の方、あっち使ってますか？

石川 ぐるっと回るのはニャンコの目…

沢田 ハハハ…ちつとも動きませんね。…ああ、もうこんな時間だ。…すみません、一本いいで

すか？ (受けとる) さっき買つとけばねえ。…大丈夫ですか、間に合いますか、こんな

調子で…

石川 …

沢田 東京へ行く車があるから乗せて貰えなんて言われて、やっぱり新幹線の方が良かった

かな…

石川 十分か五分の差で、事故の前走るか後を走るかの違いだね。

沢田 いや、そういうつもりじゃ。乗せて貰ってるのに。すぐ出られると思ったら本社からの電

話でしょ。人員のやりくりでばたばたして、もう少し早く出ればね…

間

石川 あーあ。(ハンドルに寄り掛かるようにして強く目をこする)

沢田 ひどくなるとやっぱり無理せずどつかで仮眠するんですよ？

石川 まあね。

沢田 でも、トンネルの中じゃしようがないですね。あの、覚醒剤やるなんていうのも聞

きましたけど？

石川 ……(首を横に振る)

沢田 そうですか。ひどい幻覚なんか起こるんでしょうしね。

石川 …

沢田 ああ、動きましたよ。

石川 …

沢田 いや、大変ですね。私なんかじゃ出来ないや。…蒸すなあ。…ナパーム弾の原料にもな

りますしね。

石川 ？ …

沢田 焼夷弾、火の海になるやつ。B二十九で東京大空襲、ゴーツ、バラバラ、ブアアってあれ

ね。……

石川 ？ …

沢田 トラックは武器か？ 武器でないか？ どう思います？

石川 武器？

沢田 そう、武器ならば輸出出来ない。しかし日本の車は今や世界の自動車。英国、E Cなに

するもので、アメリカ以下同文。武器輸出三原則がありまして、武器と名のつくもの

は輸出しちやいけないことになっている。でも、何を買ってもいいから商売になるんで、

売ったものを相手が煮て食おうが焼いて食おうが、それは相手の自由だと思うんです

けどね。イラんだろうがイラクだろうがかまわないじゃない。日本が売らなければ他

の国が売るんだから。カーターからレーガン、益々面白くなりますね。ニカラグ

ア、エ

ルサルバドル、コスタリカ、ホンジュラス、リビア。

石川 一般常識ならトラックは武器にならないでしょ。

沢田 そう常識的には、しかし走る凶器。ミサイルや大砲がこれにつきますと武器。大砲は人

も弾もいる。これを運ぶのはつまり武器。しかし、トラックならば武器ではない。

石川 ？ …

沢田 どこから武器で、どこから武器でないと言えますか？ このナパーム弾の原料も飛行機

から落とされれば爆弾。自動車で運べば一石油化学コンビナートから生まれた一

原

料にすぎませんよ。

石川 これは武器にならない？

沢田 しかし、これを積んだトラックの運転手さんがどこかへ意図と意思…

糸と石？

沢田 いや、目的と方向を持てば殺人兵器で武器とみなされる。

石川 …つまり。

沢田 トラックは軍用に使われるものは武器で、そうでないものはそうでない。平和憲

法大い

に結構、それでおまんまいただけるなら。

石川 特別に違うんですか？

沢田 多少値がはります。構造は同じですけどね。こればかりは安かろう悪かろうは通用

しませんから。頑丈に。

石川 頑丈に。

運転手①登場

運転手① あーあ。事故かしら、まいるよね。どちらまで？

石川 東京を通って千葉まで。

運転手① 何運んでるんです？ 薬品何かですか？

石川 武器だよ。

沢田 ！：

運転手① えっ？

石川 武器！

運転手① へえ…？

石川 これはよ。軍用車！ 爆弾積んでるの！

運転手① はあん、そう。そりや大変だ…ばあか。(去る)

石川 ばあか。ちくしよう、いらつくなあ。

沢田 運転手さん長いんですか？

石川 いや、俺は事務所の机の前で一日居るの苦手だね。これなら一人でしょ。それに車は俺

のいう通りに動いてくれるしね。事故でもあれば自分の判断しだいで道選んでさ
そう

いう意味じゃ気が楽だから。

沢田 仲間同志で競争になるんでしょ、やつぱり。

石川 まあ、事故さえ起きなければいい商売だと思うけどね。車中泊が無くなったんでね。

沢田 えっ？

石川 車中泊、この車で寝ること。(座席の後方のベットを示し)ここだね。

沢田 じゃ、トンボ返り。

石川 東京から長野、長野から大阪。それでお宅の急ぎにぶつかったの。(ラジオのスイ
ッチ)

沢田 じゃ大変だ、へえ…

ラジオ放送

「先程静岡インター手前で、大型トラック事故により一車線通行となって十キロに渡り渋滞しております。この日本坂トンネル通過は、一時間から一時間三十分掛か
る予定ですので…」

切る

沢田 普通のラジオ放送は入らないんですね。

石川 ああ。レッカーかなんかでさつさと高速道路脇へおっぽり出しちまえばいいのによ。

沢田 トンネル出たら脇へ寄せて少し休みますか。…いや、大変ですよね全く。私もね今度急

増額 呼び戻されたんですけれど、国会の予算がらみなんですよ。サミットだ防衛予算

行って の見通し。さあ仕事だ仕事とって来い。予算がけずられた他にとられるな。さあ

他の 来い。ですからね。誰かがやらなければならぬ仕事だから、私がやらなくても

部の 人間使いますしね。うちの会社がやらなくてもどこか他の会社が。組合なんか一

れば 人は軍事産業反対なんて言ってますけど、その人がやらなだけで他の人間がや

けれ 同じですしね。食わなきゃならないし、世の中食うか食われるか。食われたくな

ば相手食うしかないですよものね。

石川 まあね。…動かねえなあ。もう何やってんだ全く…

沢田 おかしいと思うんですよ。組合を大きく強いものにする為には、多くの人がいな

くては 駄目。多くの人を入れる為には、会社が大きくないと駄目。会社を大きくする為

には、 他の会社よりもより優れたものをより安くコストダウンして売らなくてはならな

い。 会社があつて社員がいるんで社員がいるから組合があるんで会社が無くなれば社

員 も組合も無いんで。ねえ？

石川 駄目なんじゃないかね、うちなんか。小さいからね。まだ組合なんか無いしね。
沢田 組合も無い会社じゃ、こういつちやなんですけど今どき、ねえ。作ればいいじゃないです

か当然の権利なんだから。

石川 みつもないよね。

沢田 会社の信用にも関わりますよ。運輸関係で何かそういうのあるんでしょう。

石川 じゃないかな…（眠気）

沢田 そりゃ作るべきですよ。私なんかもやっぱり色々と考えますよ。会社にとっていいこと、

そして組合にとっても。それと当然自分の未来というんですかね、生きがい。いや羨ま

しいですよ。一人で突発的な事故に対応しながら約束の地へ時間をたがわず運ぶ。

こ

れも立派な生きがいですよ。私はそう思いますけどね。同期でね研究スタッフに入っ

入っ

たのがいるんですけど。いや目つきが変わりました。どう効果的により多くの成

果を

上げるか、営業と同じですよ。より少ない費用でより命中精度をあげて、なお

かつ

長期保存に耐えるか。普通の大砲の弾は長持ちするんですけどね。ミサイルは十

年で

使いものになりませんしね。それと定期的に検査もしませんと、で結局高いもの

につい

てしまうんですよ。人件費とか。でも一心に打ち込める何かを持った人間ていうの

はや

っぱりいいですよ。どこか違いますものね。…

クラクション、追突音

石川、沢田大きくのけぞる

石川 ああ！ いけねえサイド。車がバックした。（少し前進）

石川降りて後方へ

入れ違いに運転手②登場

石川戻る

石川 いや、ついブレーキの足ゆるんだらしいの。悪い、申し訳ない。

運転手② おんどりや何してけつかんねん！

石川：

運転手② こっちは鋼材やからたいしたことないけど。あんたんとこの何か入った入れもの、

ちよつといかれたみたい やで。

石川 えっ！

石川再び後方へ

運転手②は沢田を見上げ

運転手② びつくらこいたやないか！ 昨日や今日乗ってんのとちやうやろ！

石川戻る

石川 すいませんでしたね。お宅の方は運転席より突き出ている鋼材だから良かった。もし、

でなけりや足でもおっぺ して人身だもの。

運転手② 我な。女や思おてなめてんのとちやうか。これでもガキ五人食わしとんじや。お互

い遊んどるわけやないねんから、これ以上しようもないことさらすな！

石川 どうも：

運転手② (去りかけ) あれ、きなくさいな：

石川 えっ？

運転手② (後方を見て) ああ、あっちゃの方。積荷から煙のはいとるやんけ、あの車。あっち

もこつちも、ええかげんにさらせ！ (去る)

沢田 (降りる) まさか！

石川 大丈夫だよ。車はみんな消火器持ってんだから。

沢田 あれっ！ あの車、私がタバコ投げた奴じやないかな…本当に大丈夫でしょうね？

石川 分かんないよ。駿河湾からの風で吹き抜けるから、それに車はみんな燃料タンク
つても

の持つてるしね。…ちきしょう。ちんたらちんたら動きやがってもう！

石川車に乗る

続いて沢田

沢田 　　：
石川 ローンだね。知り合いが家買ってさ、条件に生命保険へ入れられたんだって、し
っかりし

てるよね。

沢田 そりゃ、銀行なんてのは人様の生命と引き替えて大きくなるんですから。

石川 で、変な死に方だとおりないしね。こんなもの運んでたと分かるとどうなるのか
な：

沢田 これも一応危険物の資格があればいいんでしょ？

石川 　　：

沢田 大丈夫ですよね？

石川 　　：

沢田 空気に触れるだけで火はつくし、スプリンクラーですから：

石川 　　：俺に保険は無いわけだ。

沢田 えっ？（降りようと）

石川 どうした？ 小便？

沢田 　　：

石川 　　：一日六万台、このトンネル走る車。一日四十二万トンだつてさ、いろんな物が
運ばれ

てんだよ。この前この中で燃えたやつのは被害はトンネル直すだけで三十億円。：

もし、

ここで火出したらおたくの会社もうちの会社もどうなるのかね？

沢田 資格も持っていない人にお宅の会社はこんな危険な物を：

石川 さつきから聞いてればこの野郎資格資格って、一体誰がこんなもの運ぶ資格を持
って

るっていうんだ。俺が運んじやいけないのか？

沢田 危ないから休めばいいじゃない。

石川 仕事だからな。時間までに持って行けば文句ないだろ！

沢田 違うでしょ、言ってることが。そんな状態でこんな危ない物を運ぶなんて：

石川 そうすれば、こんな馬鹿な仕事のやり方しないですむんだよ。

沢田 何が？

石川 組合だよ。さつきから言ってるだろうが。

沢田 どうして？

石川 何か新しいことをやろうとしてまわりを納得させるには、人一倍仕事でも何でも
出来

なければ駄目なんだよ。やらせればどんなことでもやる。泣きが入らない奴の言
うこ

としか誰も聞かないんだ。当り前じゃないか。

沢田 でもこんなものこんな状態で運ぶのは…

石川 こんな状態って俺のこと？ 俺の仕事だからこれは。

沢田 何も無理してやらなくたって…

石川 あんたの会社だよ、させてるのは！ 人より早く荷物を安全に運ぶ。道路がどうであ

ろうと車がどうであろうと自分の身体がどうであろうと女房が泣きごと言おうが、何でもかんでも人より出来て初めてものを言うことが出来るんだ。

沢田 そんな組合なんてものは手続きだけで出来るでしようが。

石川 そんなものは手続きでこわれるわ！

沢田 危なくない仕事をする為に危ない仕事をするわけ。

石川 そう！

沢田 居眠り運転しないようにする為に居眠り運転！

石川 寝てないだろ！

沢田 さっきぶつかったじゃない。

石川 寝てないだろうが。ほらちゃんとこうやって起きてるだろうが。

沢田 車がさがってぶつかったじゃない！

石川 降りるなら降りてもかまわないんだよ。いつ爆発するか分かんないしな、走れよ。

百メ

ートル何秒だ？

沢田

石川 とつとと走ればいいだろうが。そうやっているうちに今度はさっきのばばあが、

ぼやっ

として追突してくるぞ。ひびが入って漏れれば火がポツと着くから分かるしな。

する

とスプリンクラーの水がシャワーとなって降りそそぐ、今度は爆発だ。入口と出

口へ向

かって火が吹き出すんだ。ブアワワワ！

沢田

石川 労災だって随分貰えるんだろ、結構じゃないか。何も無いんだ俺達は、いや俺に

はだ。

何も立派な保証が無いんだ、何も。降りてもいいぞ、戻るか進むかこのトンネルのなか

ではどちらか一つ。これは俺の仕事だからな。組合さえあれば…

沢田 あんたね！ 明治や大正じゃあるまいし、組合組合って。あんたんところがやらなくとも

他のところが運ぶよ。ゼネストなら別だけどね！

石川 他が？ 他の奴が？

沢田 ああ。ゼネストでもやれば全部止まるよ。あんたできるか、ゼネスト。
石川 手前。人に学歴がないと思って馬鹿にしやがって（立上がり頭をぶつけ）あいた。
降りろ

よ！

石川は降りて隣りの車に

石川 何見てんだバカヤロー！

石川、沢田側のドアの外に立つ

石川 降りろっていうんだよ！

沢田 何だ！

石川 ゼネストでも何でもやってやろうじゃねえか！

沢田 ああ！ できるもんならやってみろ、ここで。ここでできるか！

石川 降りろってんだよ、この野郎！

停電

石川 ！ …

沢田 ？ …

石川 … 停電か？

石川、運転席に戻る

ラジオのスイッチ、雑音のみ、消す

石川 揺れてたのかな？ …

沢田 地震？ …まさか…崩れるようなことは…ねえ。

石川 …

沢田 ああ！ 停電だとするとこのトンネルの中を換気する機

械も止まる。…こ

の中の

自動車の排気ガスで…（ラジオのスイッチ）どうなってんだ。おい、外はどうな
ってん

だ。

石川 （降り）どいつもこいつもちんたらしやがってもう。

沢田 何を考えてるんだ。他の車は一体何が積んであるんだ！

石川、後方を

沢田は乗ったまま後方を

恵美登場

ドアのノック音

恵美 すいません、夜分遅く。隣りの石川ですけども…こんな夜分遅く申し訳ありません。

え、子供が急に熱出して、それで氷を少し分けていただけませんか？ …い

え、救急車を呼ぶほどじゃないと思うんですけど…そうですか、少しでも結構です。

どう もありがとうございます。…ええ、もうじき帰ってくるとは思うんですけど車の

運転 手ですから遠くまでいっちゃうと時間がなかなか。…ええ！ それだけあればと

りあ

えず、喉が弱いんでそれだと思っんです。熱さましの薬飲ませたんですけど…座

薬が

あればね。…本当にどうもありがとうございます。 …じゃ。

沢田 (前方に向き直り) ああ、動き出した。動き出しましたよ。動いた。動いた。

石川は運転席に戻る

恵美 武、武。しっかり、分かる？ 母ちゃんだよ。分かる分かるね。しっかりするんだよ。も

ろ う少しすれば父ちゃん帰って来るからね。そうしたら大丈夫だからね。…がんばろう

ね、しっかりするんだよ。…あら、帰ってきたかしら。(去る)

石川 (動く) ようしようし、出口はもう少しだ。ハハハ…馬鹿野郎さまあみる。ハハハ…(急ブ

ずして りーキ) おい。おい、何やってるんだ。早く行けよ。馬鹿このどじ。何をぐずぐ

ずして んだ、この野郎。(クラクション) ちくしよう。おうい、何やってんだ！ 動かないのか？

郎。止 しょうがねえなあ。(手を出して右側の車線へ) よっ、よっ、止まれたらこの野

ないだろ。 まれっというんだよ。ちくしよう、左に寄せて、もうちよつと前へ出せよ。切れ

郎。
ようよう止まれ。この野郎出口近いんだからあわてることないだろうが、この野

右車線に出ようとす
る
ガラスの割れる音

石川 危ねえ！ …ホロでミラー引っ掛けやがった。あの野郎、おい！ 降りて押せよ。
手前の

車だろうが、初心者マークの矢印だてじゃないんだろ。押して左の方へ寄せろっ
ていう

んだよ！ この野郎。（後方のクラクション）

降りて車の前後の確認

石川 ああ、つめちゃったからハンドルの切り返しが出来ねえや。もたもたしてっとな
みんな

おっ死んじゃうんだぞ！ ああ、もういい。俺が押してやつから（押す）おい。
乗ったま

まですましてないで降りて押すんだよ。こうやったってハンドル持てんだろ、そ
うだよ。

おねえちゃんも押せよ。

沢田も降りて加わる。女性に頭をさげる

車を押す

石川 いくぞ。…バカヤロー！ サイド！

再び押す

石川 何、ガソリンが無くなっちゃいました。爆発してこま切れになるよりましだ。そ
うれ、よ

うしもう少しだ。（動く）いいよこんなもんで、俺だけハンドル切れればいいんだ
から。

沢田 …

石川 何だよ、ガソリン切れだなんていうのは運転手の責任だよ。お前らに高速走る資
格な

んかないぞ、電話して来て貰いな。じゃあな。

石川と沢田飛び乗る

右車線へ強引に突っ込む

石川 馬鹿野郎！ うるせえ！

沢田が座席から落ちる。チェンジレバーに身体が接触

石川 ほれ、どけ。どけつての！

沢田 すいません。袖が。

石川 チェンジレバーが切れねえだろうが。この野郎。

前の車に追突しそうになり、ハンドルを切る

沢田 うわ、うわああー。(車から落ち、追い掛ける沢田) ちょっと、ちょっと…運転手さん…

待つて。(追い付く)

石川 危ねー。…悪い悪い…わざとじゃないって…あっちへ行けつていうの…この野郎！

沢田、車に飛び乗る

石川・沢田 うわー！ うわー！ うわー！

走る車

中竹を追うように木村登場

中竹 はい、ただ今まいります。ちよっとお待ち下さい。

木村 部長、待つて下さいよ。逃げることはないでしょ。

中竹 別に逃げてはいないよ。ただ会議があるから失敬といったままで…

木村 社長も専務も出掛けていやしくないじゃないですか。

中竹 打ち合わせ打ち合わせ。(クラクション) はい、今行きます。

木村 ねえ、この通り後生ですから刑務所は勘弁して下さいよ。

中竹 そうはしたくないですよ。しかしね、相手が訴えたもの仕方がないでしょう。

木村 示談で穏便にすまして言ってくれたじゃないですか。お願いしますよ、もう一度。

中竹 こちらは穩便にできましたよ。しかしね相手の方がふっかけてくるならしうがな

いでし

よ。話が割れば示談にはならない。

木村 あんまりじゃないですか：

中竹 何が？

木村 そうじゃないですか、悪いようにしないから会社が不利にならないようにって。

中竹 疲れて眠いとか身体の具合が悪い、出来ない仕事ならはっきり言えばそれなりに

手は打ちますよ。残業はいやだといえ、他の運転手を都合すればいいだけなんだ。

木村 断れないようなやり方してるでしょうが。それを私ばかり居眠り不注意、まるで私

だけが：

中竹 それなりの話し合いは相手ともしましたよ。でもね、こちらが示した金額じゃ納得し

ないんだから、それ以上は仕方ないでしょう。

木村 じゃあ、私を刑務所に入れる気なんですよ。

中竹 まだ入るかどうかわからないでしょう。入って欲しいなんて誰も言ってませんよ。

木村 だって、訴えられたんですよ。

中竹 迷惑してるのは会社も一緒、あんただけじゃない。

木村 私ですよ、訴えられているのは。

中竹 事故を起こしたのは君じゃないか。当て逃げじゃ言い訳できんでしょう。

木村 ちゃんと会社に連絡とったら、当直が品物を届けてからに：

中竹 指示は責任ある私が出すことになってる。

木村 真夜中で連絡がとれないから：

中竹 私が事故を起こせと言ったかね。当人はね事故があったという報告は聞いたらしいが、

よけいなことは言っていないよ。

木村 そんな。：この通りですよ。なんとか示談ですませて下さいよ。

中竹 事故があればすぐ警察や病院に連絡とって必要な処置をするのは、うちの会社に

いよ

うといまいと運転手の最低の責任でしょう。

木村 たいしたこと無いと思って：

中竹 それは私の判断じゃない。(クラクション) はい、ただ今まいります。

木村 何でもします。どんなことでもやりますから、今働けなくなると家が、ローン：

中竹 だからやるだけのことは会社ではやったと言ってるでしょう。下げる必要のない

頭を何

度も下げてね。君は自分のことばかりで人のことはどうなってもいいというのか

ね。

木村 ねえ、この通り。この通りですからもう一度向うの人と会って、取り下げて貰って下さ

い。：お願いします。お願いします。

中竹 あんな意地きたない相手に会う気はない。(去る)これはどうもどうもお待たせしました。
た。

間

木村 部長。(去る)

スライド

「東京料金所」

早朝、雨、車を止める

石川、伝票を手に車から降り

公衆電話、思いとどまり再び運転席へ

沢田 電話しないんですか？

石川 ああ、いいや、直接持つてつちやうわ。

沢田 生産予定が狂って困るんじゃないですか？

石川 あんた電話してくれるかな？

沢田 ：いや。：

石川 今頃お宅の会社からうちの会社にやんやの催促電話入ってんだろ。：話し中で通じな

なられ かったって言うよ。どう言い訳したっていいこと言われるんだし、電話でど

て、運んでいやみ言われたら世話ないもんね。

沢田 ：

石川 あっ、いけね。

石川、手に道路地図を持って降り

公衆電話

「東京の道路地図」

石川 もしもし。百十九、消防署ですね。：こちらアルキルアルミニウム運搬車です。
今、東名

はい
の料金所ですが、これから都内を抜けて千葉まで運送しますので申告します。：

はい
そうです。十一トンのロング、色はダークグリーン。東名出口から千葉まで経路は、：

はあ分かってます。首都高速は危険物通行禁止。：はい、いいですか？ 目黒通りから

きよまさこう前交差点で、はあっ？ ；せいしように前っていうんですか。清

正公前

交差点から桜田通り、三田から第一京浜、新橋を通過して昭和通り、江戸橋、本町

浅草

橋から京葉道路で抜けます。途中の消防署への手配よろしくお願いします。：は

い、

：はい、江戸橋：そうです。：今、午前四時十分前ですので、丁度四時に出発します。

：はい、どうもありがとうございます。はいはい、充分に気をつけて。：はい、

どうも、

じゃよろしく。

車に戻る

石川 お宅どうする。東名の出口から下通ってあなたの会社まで行くけど？

沢田 ；

石川 御殿場でもう一つの事故にあわなけりやもつと早く着けたのに、：まあ、仕方ない、霧

の名所だから。

沢田 いや、東名降りたらタクシーでも拾って帰ります。

石川 ；そのほうが安全だ。さて行くか、これが着かなきゃベルトが動かない。動かぬ

ベルト

を動かすか。

恵美登場

恵美 あら、お帰りなさい。

石川 おい。

恵美 うん；

石川 カレーでいいよ。

恵美 えっ？

幕

石川、いきなり自分の頬をひっぱたく
エンジンを掛ける
白々と夜が明けゆく中、車が走り出す